

こねこね、くちゅくちゅ



「うわー!」「伸びてるー!」「ぼくもやりたいー」
咲先生の手の中にある白く丸いものが、伸びるわ伸びるわ。ちゅうりっぷ組の子どもたちは、あの不思議な物体に早く触れたいと興味津々です。
実は、あの不思議な物体は「小麦粉粘土」です。小麦粉に少しずつ水を加えて練っていくと、口に入っても安全な粘土ができていきます。今日は小麦粉粘土を作り、明日の遊びにつなげていきます。
では、粘土作りです。



少しずつ水を加えていきます。「うわー、手にくっつく」「ねちよねちよして、面白い」



だんだんと粘土が堅くなってきたら、好きな形を作っていきます。



ハンバーガーやチョココロネ、大盛りラーメンなど、子どもたちの思い思いの形ができていきました。

雨の日が続いているので、明日以降も小麦粘土の遊びが盛り上がりそうです。

